

関西大学グリークラブ OB 会 EAST 合唱団【練習報告】(全 3 ページ) 記載: 辻本 (41 期)

【日時】2018 年 9 月 29 日 (土) 18:00~20:30

【場所】国立オリンピック記念青少年センター 35 : <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

【参加】T1 : 松森、仲村 T2 : 玉山、辻本 B1 : 大山、松崎 B2 : 土井、村田、福家、阪田 (敬称略 計 10 名)

【内容】

① Going Home(A.Dovorak 作曲 W.A.Fisher 作詩、編曲) : 担当 阪田先輩

★中間部 (20~33 小節付近) の再度の音確認と歌詞つけを行い、最後に頭から通しました。

・基本 2 小節ごとを 1 フレーズとし、ブレスのタイミングを取ってください。特に 35 小節目はページの変り目でもありブレスを取りがちになりますので、要注意です。

・現在は音取りと歌詞つけの段階になりますので、わかりやすいように 1 小節を 8 拍で振っていますが、あくまで曲は 4 拍子ないし 2 拍子ですので、大きなテンポ感は原曲通り (4 拍子なら、強→弱→中強→弱) の流れは意識しておきましょう。最終的には 4 拍子の分割スタイルになると思います。

・5~8 小節は B1、9~12 小節は T1、13~14 小節は B1、15~19 小節は T1 がそれぞれメロディになりますので、それ以外のパートはハモリになりますのでメロディをしっかり聞いてそれに合わせ、メロディパートを超えないようにしましょう。

・18 小節、49 小節は、その前が T1 ソロで付点 8 分音符や 16 分音符が出てきた後の付点 4 分音符や 8 分音符となり、ちょうど倍の長さの譜割りになっていますので、先に行かないように注意しましょう。

・20~21 小節は楽譜表記通り p からクレッシェンドして膨らまし、再び 21 小節は p に sub.p で急に落としてまたクレッシェンドして行ってください。この効果で何が起きるんだ...と聴かせておいて 22~23 小節の f、ff のこの曲で一番盛り上がるところで持っています。

・30~33 小節 : ダイナミクスが大きくなって行ってクレッシェンドし、32 小節からまたディミネンドしていきますが、テンポもそれに合わせて少し早くなってまたゆっくりに戻って行っていますので、指揮にしっかり合わせてください。そして、34 小節に入る際は全員でブレスをとり、縦の線を揃えましょう。

・曲の構成として、1~19 小節が故郷を思う望郷の歌に対して 34~最後の部分は、home = 天国を意味し、自分の魂の行き先が神に召されるよう、祈りの歌になっています。この 2 つをつなぐ 20~33 小節は原曲 (新世界) にはない部分もあり、編曲者の強い思い入れがある部分だと思われます。是非この対比をうまく表現したいところですね。

② 男声合唱組曲『京洛の四季』より『一月』(多田武彦 作曲 みなづきみのり 作詩) : 担当 松森先輩

★再度全体の音を階名読みと ma 母音で確認しながら歌詞をつけ、最後に通しました。

・32 小節~33 小節の転調に少し苦労しました。以下の点がポイントだと思われます。

- 1) 調を変える第 3 音の B1 が F# → F に半音をしっかり下りきる (和声的には少し低めの音色が必要かと思います)
- 2) 32 小節の段階で第 5 音の T2 の A 音が安定していない。(31 小節での B♭ が決まっていなかったのかも)
- 3) 32 小節が i の母音で口が狭いまま 33 小節は e の母音を発することで音程が全体的に下がる等があるかと思うので、是非各自個別に確認しておきましょう。

・全体的に 4 小節で 1 フレーズと捉え、言葉をブチ切れにしたり、8 部音符が並んでいるだけにしないよう注意しましょう。

③ In that new Jerusalem(Spirituals) : 担当 大山先輩

★歌詞で頭から37小節（3ページ4段目の1小節目）までを引っ掛けを入れながら通し、全体の感覚を確認したのと、81小節～最後までハーモニーを練習しました。

・88小節（一番最後の段）：1拍目でCのカデンツァで入り、3拍目でD音のオクターブユニゾンになります。そして89小節でGのハモリになりますので、まさに普段の練習時のカデンツァの練習効果をここで見せるところです。よく聴き合ひましょう。

【次回練習日】

2018年10月6日(土)18:00～20:30 神田さくら館音楽室

<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

【楽譜】一応下記のもの全て用意だけお願いします。

- ① Listen to the Lambs (Spirituals より)
- ② Dear Heart (H.Mancini 作曲 J.Livingston 作詞)
- ③ Joy To The World (F.Hendel 作曲)
- ④ No body knows the trouble I've seen(Spirituals)
- ⑤ Babylon's Falling(Spirituals)
- ⑥ In that new Jerusalem(Spirituals)
- ⑦ 一月 (多田武彦作曲)
- ⑧ 雨の日にみる (多田武彦作曲)
- ⑨ Going Home (A.Dovrak 作曲)
- ⑩ Regina Coeli (グレゴリオ聖歌)
- ⑪ Ave Regina coelorum (V.misukinis 作曲)
- ⑫ Sydameni Laulu (J.Sibelius 作曲)
- ⑬ Limu Limu Lima(スウェーデン古歌 S.Soderberg 編曲)
- ⑭ さくら (松下耕編曲)
- ⑮ Memory (ミュージカルCats より)
- ⑯ ロマンチストの豚 (木下牧子作曲)
- ⑰ 虹 (木下牧子作曲)

【その他】

次回ファミリーコンサートにつきまして、2019年3月16日(土)もしくは3月23日(土)を予定しています。

【上記以後の練習日程予定】※会場はさくら館の抽選状況(11月分は10/1)によっては変更になる場合があります。

国立オリンピック記念青少年センターアクセス：<https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

神田さくら館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

2018年10月20日(土)18:00～20:30 :オリセン 10

2018年10月24日(水)18:30～20:30 :オリセン 38

2018年11月10日(土)昼か夜 : さくら館予約次第

2018年11月14日(水)18:30～20:30 :オリセン 10

2018年11月17日(土)昼か夜 : さくら館予約次第

2018年11月24日(土)昼か夜 : さくら館予約次第

2018年12月08日(土)13:30~17:00 : オリセン 23

2018年12月15日(土)18:00~20:30 : オリセン 35

以上です。